

AE86 リア ビッグローターステータセット 取り扱い説明書

取付け作業前に必ずお読みください

2015.12.11 初版

■本製品は、以下に表示する車両に適合します。

車名	型式
トヨタ・カローラレビン トヨタ・スプリンタートレノ	AE86 ※リアディスクブレーキ車
※リアドラムブレーキ車には取り付けできません。	

■はじめにお読みください

この度は本製品をお買い求め戴き誠にありがとうございます。
本製品の機能を発揮し、かつ安全に使用していただくために本書をお読みください。

■安全上の注意

本書には本製品の機能を十分に発揮するとともに、あなたや他の人々、車両等への危険や損害を未然に防止するための注意事項を示しています。

本製品は、ノーマルの車両を基準に開発、設計を行なっています。ノーマルから著しい変更を受けた車両に関しては本製品の機能及び性能、安全性について保証致しかねます。

本書に記載されている事項を守らなかった場合、死亡や怪我の人身事故・製品や車両その他の物損事故には一切の責任を負いかねます。その場合製品や車両その他の物品や作業工賃等の金銭的保証並びに時間的・精神的損失についても一切負担致しません。予めご了承くださいますようお願いいたします。

本書では安全に使用していただける様に下記の記号を使用し作業や使用時の危険レベルを表示しています。必ず指示に従っていただきますようお願いいたします。



警告

作業員または使用者が、死亡または重傷を負うまたは重大な物的損傷につながる危険が切迫して生ずることがある場合に表示。



注意

作業員または使用者が、傷害を負う危険を想定される場合。
また本製品が原因で誘発された物的損害の発生が想定される場合に表示。

■維持・管理

■日常点検はドライバーの責任です。必ず実施して下さい。

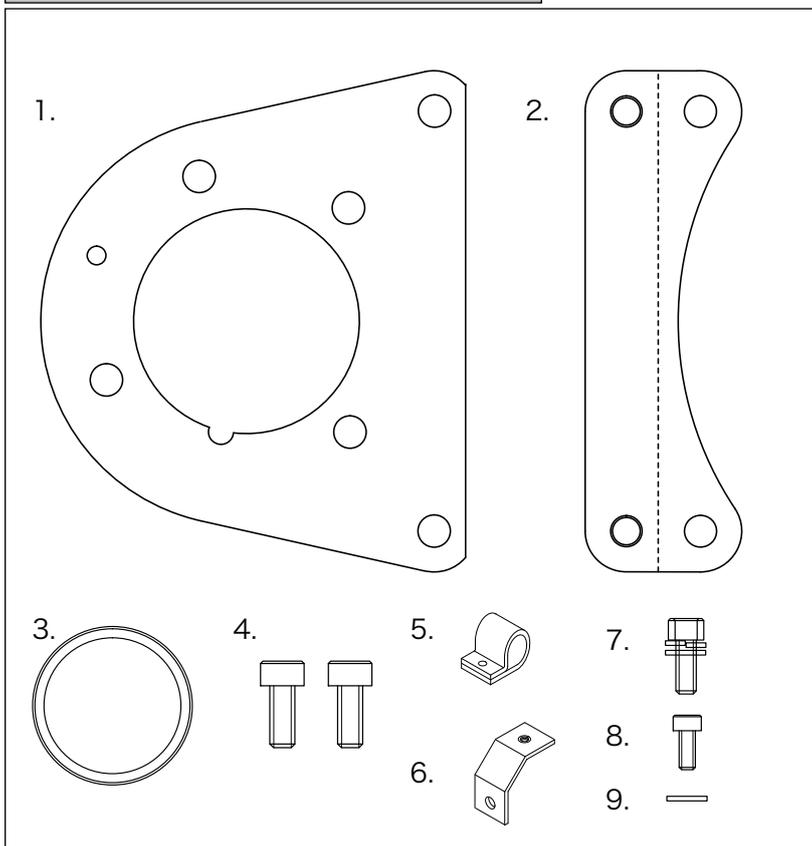
■本製品取付後はブレーキの前後バランスが変わっています。ブレーキパッドとローターに当たりが出るまで、また操作フィーリングに慣れるまで速度を抑えて走行して下さい。

■走行中に異音、異臭、振動等異常を感じた場合は、運転を中止し専門業者に症状を告げ点検、必要であれば修理を依頼して下さい。

■故障の修理はお客様自身ではなさらず、必ず専門業者に依頼して下さい。

本製品に関するお問い合わせ、紛失、補修部品の購入、オーバーホール等のご依頼はお買い上げの販売店へお問い合わせ下さい。

■構成部品



- | | | |
|----|---------------|-----|
| 1. | バックプレート | × 1 |
| 2. | キャリパーサポート | × 1 |
| 3. | ハブセントリックリング | × 1 |
| 4. | 六角ボルトM10×L15 | × 2 |
| 5. | CP-260-10クランプ | × 1 |
| 6. | ブレーキホースステー | × 1 |
| 7. | 六角ボルトM6×L10 | × 1 |
| | (ワッシャ組み込み済) | |
| 8. | キャップボルトM4 | × 1 |
| 9. | プレートワッシャーM4 | × 1 |

※片側分の内容です。

キットには左右両側分入っています。

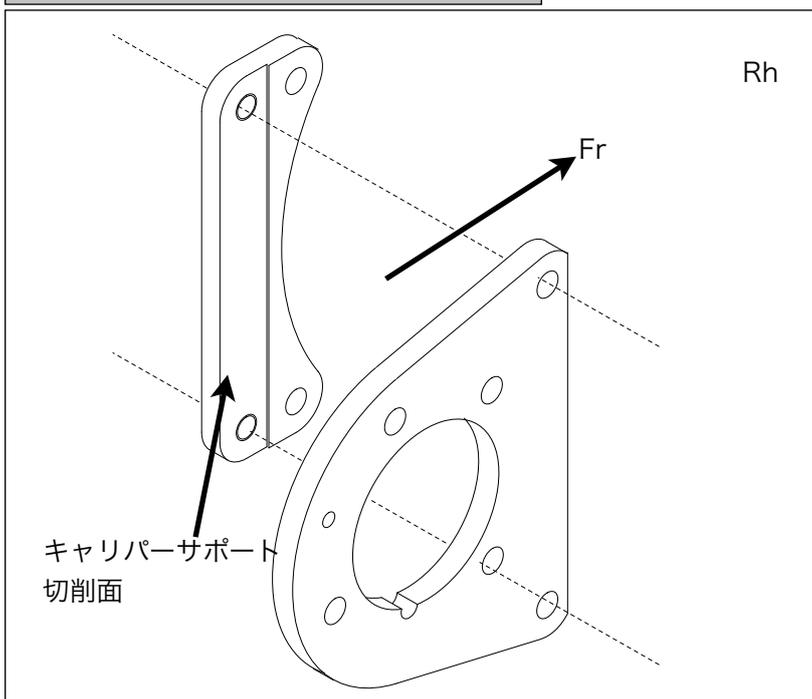
※本製品の取り付けには別途

日産・シルビア S13系のリア純正品

43206-53F00または純正品と互換性のある
ブレーキローターが必要です。

AE86純正ローターには装着できません。

■キャリパーブラケット組み立て



バックプレートとキャリパーサポートを六角ボルトM10×L15を使用し、図のように組み立て（キャリパーサポートの切削面とバックプレートが接するように）ます。

■バックプレート取り外し



- 1.バックプレートからブレーキホースとキャリパーを取り外します
- 2.リアアクスルハウジングからドライブシャフトとバックプレートを取り外します

■ビッグローターキット取り付け



- 1.前ページで組み立てたキットのキャリアブラケットをアクスルハウジングに取り付けます
- 2.ドライブシャフトを挿入しリテーナを締め付けます



- 3.ドライブシャフトにハブセントリックリングを挿入します
- 4.ブレーキローターを取り付けます
- 5.ブレーキキャリアとブレーキホースを取り付けます

※新品のブレーキローター及びブレーキパッドを使用されることを推奨いたします。

少なくとも摩耗が進んだり著しい偏摩耗のあるブレーキローター及びブレーキパッドは使用しないで下さい



- 6.キャリアブラケットにブレーキホース固定用のステーを取り付けブレーキホースを固定します。(ブレーキパイプ側のクランプを緩めると作業がしやすくなります)

1.ブレーキのエア抜きを確実に行ってください。また同時にブレーキパイプとブレーキホースのフレアナット付近からのフルード漏れが無い確認して下さい。

2.キャリアを外周方向へオフセットして取り付けるためホイールの種類によってはホイールとキャリアが干渉する場合があります。ホイールを装着しキャリアと干渉が無い確認して下さい。

3.キャリアの位置が変わっているため、パーキングブレーキのケーブルの遊びを点検し必要があれば再調整して下さい。